

令和 8 年 7 月 27 日
参考資料

「かながわハイスクール議会 2026」を開催します

高校生が知事への質問を行います

今年で 20 回目となる「かながわハイスクール議会2026」を、神奈川県庁で3日間にわたり、次のとおり開催します。高校生議員が県政に関する様々なテーマについて8つの委員会に分かれて活発に議論します。そして最終日の8月18日（火曜日）には、知事への質問を行います。

主催等

主 催：公益社団法人日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会

共 催：神奈川県・神奈川県議会・神奈川県教育委員会

後 援：神奈川県ケーブルテレビ協議会・株式会社タウンニュース社・神奈川県選挙管理委員会

開催日程概要

日程	時間	場所	内容
8月3日 (月曜日)	10:00～ 10:50	新庁舎議会本会議場	開会式 ・全体説明ほか
	11:00～ 16:50	新庁舎議会第1～第8会議室	各委員会(第1回目) ・高校生議員による議論
8月5日 (水曜日)	10:00～ 16:50	新庁舎議会第1～第8会議室	各委員会(第2回目) ・高校生議員による議論
8月18日 (火曜日)	14:00～ 16:40	新庁舎議会本会議場	本会議 ・各委員会より、知事に質問

参加者

高校生議員 97 名

取材について

取材をされる場合は、前日までに問合せ先までご連絡をお願いいたします。

委員会別テーマ

未来のたから共育 特別委員会	若者の声を県政に反映させるためには	県が広域行政として若者をはじめとする県民の声を広く集め、実際の政策形成に活かすためにどのようなことができるのか、高校生の立場から議論します。
防災警察 常任委員会	若年層を消費者トラブルから守るためには	SNS広告やオンラインゲームに起因するものなど、若年層の消費者トラブルが多様化する中、県として被害防止に向けた啓発活動をどのように強化していくべきか、高校生の立場から議論します。
文化スポーツ観光 常任委員会	誰もが生涯に渡ってスポーツに親しむためには	スポーツをする人とそうではない人の二極化が進んでいる中で、誰もがスポーツを習慣化し生涯スポーツへとつなげていくには、どのような取組が有効か、高校生の立場から議論します。
環境農政 常任委員会	みんなで脱炭素社会を実現させるためには	2050年脱炭素社会の実現に向け、未来を変えるための行動や実践について具体的にどのような取組ができるのか、高校生の立場から議論します。
厚生常任委員会	若者が依存症になることを防ぐためには	社会を取り巻く環境が急激に変化していく中で、若者が様々な依存症に苦しむことが深刻な問題となっています。若者が依存症になることなく健康に過ごしていくために、県としてどのような取組ができるのか、高校生の立場から議論します。
産業労働 常任委員会	若者の力で商店街をより元気にしていくためには	商店街の活性化には若者の参加が鍵となることを踏まえ、県として若者と商店街をどのように結びつけ、商店街の活性化に繋げていけるかについて、高校生の立場から議論します。
建設・企業 常任委員会	将来も持続可能な水道にするためには	100 年先の未来の水道に向けて、若い世代にとって「飲みたい！」「使いたい！」と思う水道水がどのようなものなのか、高校生の立場から議論します。
文教常任委員会	個々が力を発揮する未来をかながわで創るためには	変化の激しい社会において、一人ひとりの課題発見・解決能力や新たな価値を創造する力の育成を、探究的な学びを通して地域とともに実現するためにどのような取組が必要か、高校生の立場から議論します。

問合せ先

神奈川県教育委員会教育局総務室

企画調整担当課長 星 電話 045-210-8013

教育ビジョン・広報グループ 堀村 電話 045-210-8078